■委員長報告概要■

平成 30 年 9 月定例会

山口東京理科大学調査特別委員会

| 議案件名 | 議案第83号 山口東京理科大学薬学部増築工事(C棟建築 |
|---------|--------------------------------------|
| | 主体工事)請負契約の一部変更について |
| 概要 | C 棟の空気調和設備工事の施工業者が決定したことによ |
| | り、当該業者及びC棟の他の工種と打合せをする中で、工 |
| | 事金額の変更を伴う工事が必要となった。また、この調整 |
| | 等に時間を要したことから、工期を約1か月延長すること |
| | が必要となり、工期を平成 30 年 11 月 30 日から平成 30 年 |
| | 12月28日まで延伸し、請負契約金額が790万200円増額と |
| | なり、請負契約金額2億9,327万4,000円で契約を変更す |
| | るもの |
| | *建具、観測窓及び天井点検口について、施工箇所や数量 |
| | の変更により直接工事費ベースで 646 万 8,300 円の増額 |
| | *施設屋上のパラペット上部にスチール製の笠木を設け |
| | る設計となっていたが、施工業者との協議により設置を |
| | 取り止めることとなり、直接工事費ベースで112万1,600 |
| 論点又は質疑 | 円を減額 |
| によって明らか | *設計図面に記載があって見積参考資料に記載がなかっ |
| になった事項 | た設備基礎の数量を必要な数量に変更をすることによ |
| | り直接工事費ベースで 16 万 7,130 円の増額 |
| | *設計に原因があったことと市のチェック体制にも原因 |
| | がある |
| | *今後こういうふうな大型プロジェクトに当たる際には、 |
| | しっかりとした体制で臨みたい |
| 討論 | 賛成・反対討論あり |
| 結果 | 賛成多数で可決 |

■委員長報告概要■

平成30年9月定例会

山口東京理科大学調査特別委員会

| 議案件名 | 議案第84号 山口東京理科大学薬学部増築工事(C棟空気 |
|-----------------------------|------------------------------------|
| | 調和設備工事)請負契約の一部変更について |
| 概要 | 空気調和設備工事の着工に向けて、施工図の作成や建築主 |
| | 体工事を初め各工種の施工業者と調整を進めてきたが、こ |
| | の調整に時間を要したことから、工期を約2か月延長する |
| | ことが必要となり、工期を平成 30 年 11 月 30 日から平成 |
| | 31年1月31日まで延伸し、変更工事及び工期延伸により |
| | 請負契約金額が 1,624 万 3,200 円増額となり、請負契約金 |
| | 額 4 億 2,664 万 3,200 円で契約を変更するもの |
| 論点又は質疑 によって明らか になった事項 | *基幹空調システムのダクト配管ルートや送排風機の仕 |
| | 様の変更により直接工事費ベースで 362 万 8,000 円の増 |
| | 額 |
| | *天井裏ダクトの結露対策のための断熱の追加工事によ |
| | り直接工事費ベースで 294 万 4,000 円の増額 |
| | *大学要望による実験室の追加やアイソレータ、飼育ラッ |
| | クの設置に伴い、ダクトやファンの追加工事により直接 |
| | 工事費ベースで 245 万 2,200 円の増額 |
| | *エアコン及びダクトの数量や冷却塔の能力の見直しに |
| | より、直接工事費ベースで 220 万 5,500 円の増額 |
| | *体制の強化が十分でなく、また C 棟が特別な建物であっ |
| | たということに大きく起因している。 |
| 討 論 | 反対討論あり |
| 結 果 | 賛成多数で可決 |